



3つの感性の響宴

小和田佳苗・森下幸路・寺田達郎 ピアノトリオ

出演者

小和田佳苗 (ピアノ)
森下 幸路 (ヴァイオリン)
寺田 達郎 (チェロ)

2018 **3.18** [日]
14時開演 (13時30分開場)

足利市民プラザ 文化ホール

入場料【全席自由・税込】

前売	一般 2,000円	高校生以下 1,000円
当日	一般 2,200円	高校生以下 1,200円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※託児サービス (1歳以上500円) を実施しておりますので3月11日 (日) までに足利市民プラザへお申込みください。

Program

シューベルト：

4つの即興曲 Op.90

クララ・シューマン：

ヴァイオリンとピアノのための3つのロマンス Op.22

ブルッフ：

コル・ニドライ Op.47

メンデルスゾーン：

ピアノ3重奏曲 第1番 二短調 Op.49

※曲目は変更になる場合があります。

チケット発売日：平成29年12月17日 (日) 午前10時から
(電話予約は午前11時から)

■プレイガイド [足利(0284)] 足利市民プラザ ☎72-8511 / 足利市民会館 ☎41-2121 / アビタ 銘店コーナー (食品館1階) ☎72-8811
イイノ楽器 ☎44-0591 / 石井ピアノ ☎62-4424 / オンタ楽器 ☎72-8951
■お問い合わせ 足利市民プラザ ☎0284-72-8511 〒326-0823 足利市朝倉町264番地 <E-mail> s-plaza@watv.ne.jp
■主催：公益財団法人足利市みどり文化・スポーツ財団 / 足利市教育委員会
■後援：わたらせテレビ / 両毛新聞社 / 栃木南部よみうりタイムス / 渡良瀬通信 / ウィークリー両毛 (桐生タイムス)

Profile



小和田 佳苗 [こわだかなえ] (ピアノ)

栃木県足利市出身。桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。在学中、室内楽と伴奏法も学ぶ。これまでに直井文子、勝部裕子、故奥村洋子、故白石隆生、セルジオ・ベルティカローリ、清水和音、アヴォ・クコムジャンの各氏に師事。日唄文化協会フレッシュコンサート、国際芸術連盟新人オーディション、東京国際芸術協会新人オーディション、ヴェルディ文化振興会特別オーディションに合格、併せて奨励賞受賞。ヴァイオリン奏者の森下幸路氏（大阪交響楽団首席 ソロ・コンサートマスター、浜松フィルハーモニーコンサートマスター）、東京フィルハーモニー交響楽団フルート奏者の、さかはし矢波氏と演奏会で共演。東京ベートーヴェン・カルテットとNHK交響楽団メンバーによる弦楽五重奏団（アンサンブル・クラルテ）とも定期的に共演、好評を博している。栃木市姉妹都市友好親善演奏会のピアニストとして中国で演奏。2005年には文化庁新進芸術家に認められる。2008年に紀尾井ホールで行われた第5回日唄文化協会ガラコンサート、2013年にトッパンホールで行われた国際芸術連盟主催のコンサートに出演。これまでに白鷗大学足利高校音楽科、桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」宇都宮教室の各講師を務め、現在は、尚美学園大学ピアノコース、桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」太田教室の各講師を務める。足利楽友協会会員



森下 幸路 [もりしたこうじ] (ヴァイオリン)

京都市生まれ。4歳よりヴァイオリンを始め、幼少を米国で過ごし、早くから才能を開花させた。小林健次、田中千香士、江藤俊哉 アンジェラ夫妻、三善晃 等の各氏に師事。桐朋学園大学入学後、米国シンシナティ大学特別奨学生としてドロシー・ディレー女史に学び、最優秀賞（オーナーズ表彰）受賞。帰国し89年、桐朋学園大学音楽学部卒業。在学中より、東京ゾリステンや新星日本交響楽団（現・東京フィル）のゲストコンサートマスターを務めるかわら、室内楽においてもめざましい活動を展開。92年まで安田謙一郎弦楽四重奏団のヴァイオリン奏者を務めるほか、小林道夫氏と「ベートーヴェン・ヴァイオリンソナタ全曲室内楽シリーズ」を開催、東京における「オール・シューベルトヴァイオリン室内楽作品シリーズ」は話題を呼んだ。94年には東京文化会館において「オールシューマンプログラム」小林道夫のピアノで公式リサイタルデビューを果たし紙面でも絶賛された。その後、96年から毎回テーマを設けて挑む「森下幸路10年シリーズ」と題したりサイタルを東京文化会館と仙台でスタート。第12回からは京都公演も加わる。97年にはスペインのセヴィリアでのリサイタルをはじめ、全国各地でリサイタルやクラシック入門、啓発のためのコンサートシリーズを積極的に開催。ギターの福田進一氏との全国ツアーは話題となった。2011年より北ドイツ音楽祭（ドイツ）毎夏、13年からたびたび台湾に招かれ、そして14年にはガーク音楽祭（オーストリー）にも出演。2015年にはバルカン室内管弦楽団のゲストコンサートマスターに招かれた。

2000年まで仙台フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスター。現在は大阪交響楽団首席ソロコンサートマスターおよび浜松フィルハーモニーのコンサートマスターの任にある。またオペラ分野では指揮者や歌手の信頼も厚い。ソロアルバムCDは「esprit」※レコード芸術誌特選盤、「彩り<Couleur>」（ナミレコード）、「夕べのうた」、「夢」（音楽の友社）、「カンタービレ」、福田進一氏とのデュオアルバム「プエノスアイレス組曲」、オムニバスアルバム「アヴェマリア」（マイスターミュージック）をリリース。1997年度宮城県芸術選奨新人賞、2005年浜松ゆかりの芸術家顕彰受賞。

2013年より大阪音楽大学特任教授を務めている。

寺田 達郎 [てらだ たつお] (チェロ)



愛知県岡崎市生まれ。鈴木メソードによりチェロを始める。桐朋学園大学卒業。チェロを久保田顕、中尾恵子、毛利伯郎、林俊明、チョー・ヨン=チャンの各氏に、室内楽を東京カルテット、パノハカルテット、岩崎淑、藤井一興に師事。第11、13回宮崎国際音楽祭、東京チェロアンサンブル、ヤングプラハ国際音楽祭ガラコンサート等に出演。また、名古屋音楽学校のイギリス公演にソリストとして同行。2013年6月にはアメリカのHot Springs Music Festival に招待され室内楽を演奏。またトリオムジックケラーのメンバーとしてピティナ主催のピアノトリオ全曲録音プロジェクトに参加している。大阪交響楽団を経てソロ、室内楽の他、全国の主要なオーケストラで客演首席奏者として出演している。

☆私たちはMBS財団の文化事業を応援します☆

《特別協賛企業》

足利ガス株式会社／あしかがフラワーパーク／株式会社板通／株式会社カザミ／株式会社深井製作所

《協賛企業》

足利小山信用金庫／学校法人足利工業大学／足利赤十字病院／足利中央観光バス株式会社
岩崎税務会計事務所／菊地歯車株式会社／株式会社キリウ／株式会社サイテックス／株式会社トーコー技研
学校法人白鷗大学足利高等学校／両毛ヤクルト販売株式会社